

2017 年度の実業報告書

2017 年 4 月 1 日から 2018 年 3 月 31 日まで

特定非営利活動法人 PIN Japan

1 事業の成果

- ・以下の事業を実施した。
- ・ホームページを開設した。(<http://pin-japan.sakura.ne.jp/>)

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の 実施日時 (B) 当該事業の 実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象 者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (概算) (単 位: 千円)
②健康診断ならびに重病人の手術費用支援事業	・病院の医師たちの協力の元、健康診断および治療を実施した。 (総合内科・特別内科(HIV など)・外科・整形外科・婦人科・歯科・小児科)	(A) 2017/12/28 (B) ネパール: バクティプール村 (C) 8 人	(D) バクティ プール村 周辺の住 民 (E) 1,361 人	496
②健康診断ならびに重病人の手術費用支援事業	・PIN Nepal の運営する簡易診療所の助成をした。	(A) 2017/12/28 (B) ネパール: ティチョ村 (C) 0 人(現地入りの時間なし)	(D) ティチョ 村周辺の 住民 (E) 約 2400 人	113
③子どもの人身売買の救援、子ども兵の救援・自立の教育、早すぎる結婚・妊娠の指導育成等の事業	・PIN ハウス (少女の路上生活者の自立支援のための宿舎) は昨年 6 月に閉鎖されたが、少しでも生活費・通学費・衣服費などを稼ぐために、現地のボーイスカウトの協力も得てチャリティバザーの支援をした。	(A) 2018/1/2 (B) ネパール: カトマンズ (C) 8 人	(D) 元 PIN ハ ウス住人 (E) 約 30 人	0 (日本で集まった衣類などの支援物資を提供)
⑤保健衛生、トイレ建設、衛生教育、尿尿処理、バイオガス活用の事業	・安全な飲み水を確保するために、深く掘り下げ電動ポンプも併設した。	(A) 2017/12/28 (B) ネパール: バクティプール村 (C) 8 人	(D) バクティ プール村 周辺の住 民 (E) 約 5000 人	180

⑥被災者支援の事業	・第2回ワークキャンプで建設した学校の被害のあった屋根・建屋の修理支援	(A)2017/12 (B)ネパール： ラメチャップ村 (C)0人(現地入りの時間なし)	(D)ラメチャップ村周辺の住民 (E)約3500人	169
⑥被災者支援の事業	・震災で家を失った身寄りのない人びとのための共同生活の家を避難所、仮設共同住宅の見本として建設する	(A)2016/10～途中 (B)ネパール： サンク村 (C)8人	(D)サンク村の老人中心 (E)当面13人	0 (既に資金は提供、日本で集まった衣類などの支援物資を提供)

(備考)

- 1 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。
- 2 2(2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。